



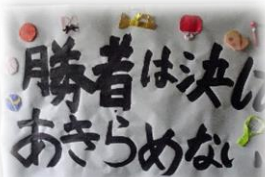
印西市立印西中学校

自立貢献

学校だより

令和7年7月4日発行

No.5 発行者 坂野 峰子



いじめ・体罰相談窓口：宇井・木島・川本・山本達・大川・新村・和田・教頭・校長
セクハラ相談窓口：新村・綿貫・高木・木島・宇井・和田・教頭・校長

頑張れ、印西中！



明日から、いよいよ夏の総合体育大会が野球部を皮切りにスタートします。6月26日（木）には、部活動壮行会をリモートで行いました。3年生にとっては最後の大会やコンクール、展覧会です。さらに野球部、女子バレー部にとっては、「印西中」という看板を背負う最後の大会です。目標や決意、想いが集会室に響き渡りました。



1・2年生から、これまでお世話になった3年生に向けて、熱い応援メッセージをおくりました。





さて、私自身も中時代の部活動のことを思い出してみました。私は、バレーボール部に所属していました。思い出すのは、バレーボールシューズの内側にマジックで書いていた『バレーボールは人間を練り、バレーボールは人間をつくる』という言葉です。当時、県大会優勝を目指し毎日努力していましたが、その練習過程で自分の心の弱さに負けない自分をつくることが目標でした。今の時代にそぐわない表現もあるかもしれませんが、中学生の時、大切なことを教えてくれた詩です。紹介します。（作者は、不明でした。）

【3年生代表お礼の挨拶】

『バレーボールは人間をつくる』

バレーボールを道として選び
それゆえに礼儀を重んじ コートで精神を鍛え心を練り
敵は相手でなく自分であることを知り 己に勝てる人間になりたい

他人より二倍も三倍も努力をし
やらされる三時間よりも 自ら進んでやる一時間の価値を知り
最後までやり通して決してあきらめない 根性のプレーヤーになりたい

失敗を人のせいにせず
簡単なプレーほど慎重に扱い 同じミスを二度と繰り返さず
人の気持ちになってものを考えられる 心豊かなプレーヤーになりたい

練習とは人生の縮図と悟り
今日できることを明日に延ばさず 研究と精進を忘れず
やれと言われたらすぐに行動できる プライドのあるプレーヤーになりたい

我慢の味をよく知っており
物を大切に作る温かい心を忘れず ライバルすら協力したくなるような
同友に惚れられる たくましいプレーヤーになりたい
バレーボールは人間を練り バレーボールは人間をつくる



【司会・進行】



生徒会

